

所在地：岩手県奥州市江刺岩谷堂字松長根18番2 連絡先：0197-35-5082 HP：<https://www.pon.waiwai-net.ne.jp/~k-kunren/>

I 訓練内容・主なカリキュラム・取得可能な資格など

木造建築科

2年

【年間訓練時間】 1,400時間
(集合訓練 400時間、分散訓練 1,000時間)

木造建築科では、「在来工法」という日本の伝統的な建築技術を用いた家づくりの方法を学びます。差金や鑿、鉋などの道具を使い、木材を繋ぎ合わせる「継手」や「仕口」など様々な技術を習得します。技能照査試験の合格者は、建築大工2級技能検定試験受験の際の学科試験が免除されるメリットがあります。

配管科

2年

【年間訓練時間】 1,400時間
(集合訓練 400時間、分散訓練 1,000時間)

配管科では、給排水設備や冷暖房設備に必要な鉄管や銅管等の加工、組立てなどの知識と技術を学びます。実技では配管の図面作成や塩ビ管の接着接合、鉄管のネジ接合・銅管の溶接などの技術を習得します。技能照査試験の合格者は、配管2級技能検定試験受験の際の学科試験が免除されるメリットがあります。

木工科

2年

【年間訓練時間】 1,400時間
(集合訓練 400時間、分散訓練 1,000時間)

木工科では、木材の設計・加工・組立・装飾・家具塗装など、木材加工品の製作や修理に必要な知識と技術を習得します。修了生は主に岩谷堂箒箆職人として活躍しています。経験と技術を積み重ねることにより、将来の「伝統工芸士」を目指します。
(令和7年1月現在休校中)

II 訓練校の声

* 訓練生はそれぞれの所属事業所で働きながら、年間50日間の通学（集合訓練）で専門的な知識や技術を学びます。技能士資格（国家資格）等の取得を目標に、自分の技術に自信と誇りが持てるよう、日々の研鑽を積み重ね、この先も楽しみながら成長し続けてほしいと願っています。

III 受講生の声

* 会社では時間をかけて教えてもらうことができないような技術を丁寧に教わる事が出来たので、訓練校に通わせてもらって本当に良かったと思っています。自分に自信がついて、会社でも任せてもらえる仕事が増えたので、ますます仕事が面白くなっています。（卒業生の声）

IV 訓練の様子・訓練風景など



木造建築科
(木材のホゾ穴加工風景)



配管科
(銅管の溶接作業風景)



「岩手県若年者技能競技会」風景



江刺職業訓練協会HP

